

PLASMA 2011 Plasma Conference 2011

プラズマ・核融合学会第 28 回年会
応用物理学会第 29 回プラズマプロセッシング研究会
日本物理学会(領域 2) 2011 年秋季大会

Plasma Conference 2011 は、プラズマ・核融合学会第 28 回年会、応用物理学会第 29 回プラズマプロセッシング研究会、日本物理学会(領域 2) 2011 年秋季大会を併せて開催するプラズマに関する真の統合学会です。主催 3 学会会員以外の協賛学協会会員も会員価格で参加できます。

開催日時 **2011 11.22(火) → 25(金)**

開催場所 **石川県立音楽堂 金沢市昭和町 20-1**

一般講演応募 締切

2011 年 8 月 5 日(金)

主催

プラズマ・核融合学会(幹事学会)、
応用物理学会、日本物理学会

協催

核融合エネルギーフォーラム、電気学会プラズマ技術委員会・パルスパワー技術委員会・放電技術委員会、日本学術振興会プラズマ材料科学第 153 委員会、表面技術協会材料機能ドライプロセス部会・プラズマ触媒化学部会、日本 MRS 学会、静電気学会、日本セラミックス協会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、フォトポリマー懇話会、日本真空協会、放電学会、日本天文学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本電磁波エネルギー応用学会

後援

新学術領域 プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成

招待講演者 50 音順、敬称略

Plenary

伊藤公孝 核融合研、教授、フェロー

極限プラズマ物理の最前線

斧 高一 京都大、教授

プラズマ・表面相互作用の研究展開：ナノ加工プロセスと宇宙航行推進

兒玉了祐 大阪大、教授、光科学センター長

パワーレーザーによる高エネルギー密度科学

藤田隆明 原子力機構、研究主席

JT-60SA における新しいプラズマ領域と ITER および原型炉に向けた物理研究

本島 修 ITER 機構、ITER 機構長

ITER 計画が拓くプラズマ物理と工学

山田弘司 核融合研、研究総主幹

大型ヘリカル装置実験の研究展開

Tutorial

柴田一成 京都大、教授、天文台長

太陽・天体における電磁流体爆発現象

林 巧 原子力機構、研究主幹

核融合炉工学最前線—トリチウム関連を中心として—

林 久貴 (株)東芝、主任研究員

イオンエネルギー制御による微細加工技術

G. Morfill Max Planck Institute, Professor

Atmospheric plasma discharge for medical and hygiene application

吉田善章 東京大、教授

渦の起源と構造：非線形科学の新展開